

平成27年度当初予算

平成27年度当初予算は、一般会計・特別会計・企業会計の総額で370億1,800万円（前年度比4.0%増）と過去最高額の予算となりました。

平成27年度は、第6次知立市総合計画の初年度であり、将来像である『「輝くまち みんなの知立」安らぎ・にぎわう住み良さを誇れるまち』を目指すため、安心・安全、福祉、教育、子育て支援、また、知立駅周辺整備事業や公共施設保全計画に基づいた保全事業等の着実な実施に向け、優先順位を決め、予算編成を行いました。

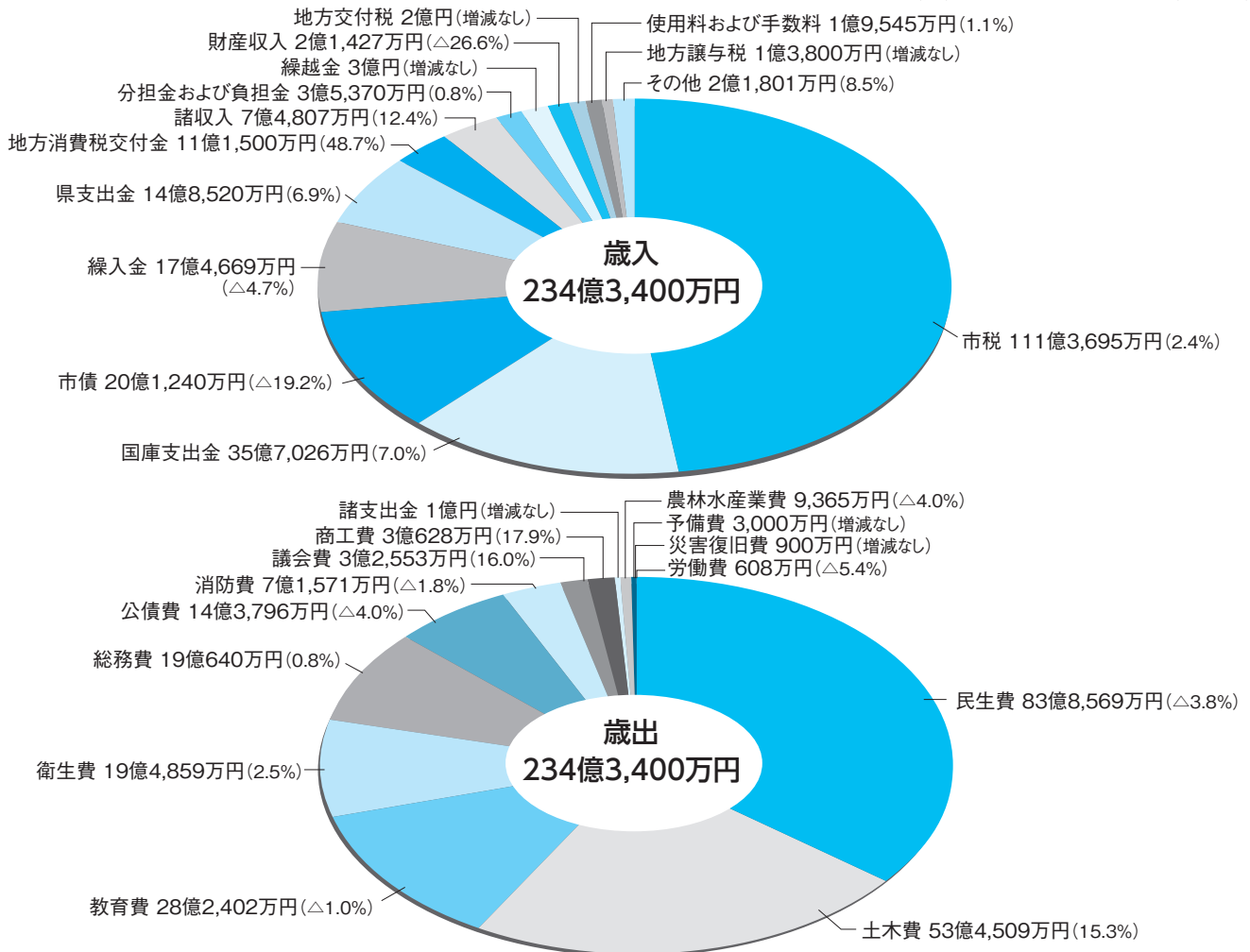
また、予算編成を行うに際し、厳しい財政状況下である危機感を十分認識し、積極的な歳入確保はもちろん、全事業の総点検を実施し、「モットイナイ大作戦」の継続や、「メリットシステム」、「庁内シェアリング」の実施を図るなど、安定的かつ健全な財政基盤を確立することを基本姿勢としました。

- ①モットイナイ大作戦…事務用消耗品等のリサイクルを促進することにより、経費削減を図るもの。
- ②メリットシステム…既存事業の見直しや廃止計画により生じた効果額をもとに新たな事業を採択していく仕組み。
- ③庁内シェアリング…各課で「所有」するのではなく、使いたい時だけ「利用・共有」することで、経費削減を図るもの。

▶問合せ 財務課 (☎95-0146)

1. 一般会計 総額234億3,400万円（前年度比 4億2,100万円 1.8%増）

() 内は対前年度増減率 (△は減)



2. 特別会計 総額118億6,900万円 (前年度比 9億5,480万円 8.7%増)

会計名	予算額	前年度比
国民健康保険	61億5,050万円	13.1%増
公共下水道事業	19億9,200万円	10.7%増
土地取得	60万円	25.0%減
介護保険	30億3,160万円	0.9%増
後期高齢者医療	6億9,430万円	3.5%増

3. 企業会計（水道事業） 総額17億1,500万円 (前年度比 5,480万円 3.3%増)

内訳

収益的支出 12億5,600万円
資本的支出 4億5,900万円

平成27年度 当初予算 主要事業の紹介

人と環境にやさしく、健康で安心して暮らせるまちづくり

南海トラフ巨大地震対策事業 2,500万円 (安心安全課)

大規模災害時に行政機能を維持する体制を確立するために、業務継続計画策定・被害予測調査・防災マップ作成の各事業を実施します。



自主防災活動活性化事業 173万円 (安心安全課)

防災リーダー養成講座や地域オリジナルの防災マップの作成等、災害時に効果的な活動ができる組織づくりを支援します。

LED照明導入調査事業 799万円 (協働推進課)

より安全な町内環境の整備を行うために、防犯灯のLED化に向けた事前調査を行います。

生活困窮者自立支援事業 2,365万円 (福祉課)

生活保護に至る前の段階での支援を行うことにより、生活困窮状態からの早期自立を促します。

再生エネルギー発電設備等設置事業 73万円 (健康増進課)

大規模災害時に医療救護本部として機能する保健センターに、太陽光発電設備と蓄電池を設置します。



愛犬マナーポーチ配布 (フン放置防止啓発) 事業 26万円 (環境課)

マナー意識向上のため、「愛犬マナー宣言」をした飼い主へ「愛犬マナーポーチ」を配布します。

人々が集う交流のまちづくり

観光情報発信システム導入事業 72万円 (経済課)

地元ならではの情報等を提供する観光情報発信システムを西三河地域で広域的・一体的に整備します。

かきつばた園整備事業 814万円 (経済課)

市を代表する観光施設にふさわしく四季を通して楽しめる施設への整備を進めます。



知立山土地区画整理事業 1億2,350万円 (まちづくり課)

都市基盤が整備された良質な宅地を整備するため、土地区画整理事業を導入し、快適で安心して暮らせる住環境をつくります。



東上重原西中線歩道整備事業 4,559万円 (土木課)

「誰もが安心して歩くことができるまち」を目指し、安心安全な道路への改善を図ります。

知立環状線整備事業 1億9,595万円 (都市計画課)

知立駅北地区市街地再開発事業 1億4,605万円 (まちづくり課)

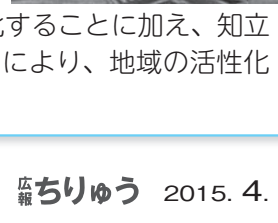
西新地地区土地利用計画調査事業 702万円 (まちづくり課)

知立駅周辺土地区画整理事業 16億2,367万円 (都市開発課)

知立連続立体交差事業 6億7,500万円 (都市開発課)

知立駅南土地区画整理事業 982万円 (都市開発課)

知立駅を中心とした名古屋鉄道名古屋本線と三河線延長4.3kmの区間を連続的に高架化することに加え、知立駅周辺の土地区画整理事業、知立駅北地区市街地再開発事業等を一体的に進めることにより、地域の活性化と中心市街地の再生を図ります。



次代を担う子どもを豊かに育むまちづくり

子育て支援センター等事業 3,202万円 (子ども課)

新たに開園する知立市中央子育て支援センターを中核施設として、子ども・子育て支援を総合的に推進し、子育て環境のさらなる充実を目指します。



保育園保全事業 8,242万円 (子ども課)

上重原保育園の外壁改修、逢妻保育園の屋根防水工事等を行い、保育園環境の整備を進めます。

小中学校屋内運動場改修事業 8,280万円 (教育庶務課)

非構造部材 (照明設備・音響設備等) の落下を防止するための改修工事を小学校6校・中学校3校で行います。(小学校1校は既に実施済み)

中学校保全事業 (知立南中学校北棟) 4億4,292万円 (教育庶務課)

経年劣化が生じている校舎の大規模改造を行い、快適な教育環境を整備します。

少人数学級事業 4,339万円 (学校教育課)

きめ細かな指導対応教員配置事業 1,418万円 (学校教育課)

子どもたち一人一人に対してきめ細かな教育を進めるため、知立市独自で小学校5年生まで35人学級を実施します。また、小学校6年生において35人を超える学級のある学校に、きめ細かな指導対応教員を配置します。

互いの人権を尊重し、思いやりの心を育むまちづくり

男女共同参画社会づくり推進事業 50万円 (協働推進課)

男女共同参画社会の実現に向けての学習や実践活動を自主的に行う団体、グループ等への支援を行います。

芸術や文化を大切にするまちづくり

野外彫刻プロムナード事業 146万円 (都市計画課)

文化会館のエントランスロードで毎年開催する野外彫刻プロムナード展の15周年記念事業として、松並木に彫刻6体を設置します。

知立が輝くための仕組みづくり

公共施設のあり方検討事業 320万円 (財務課)

公共施設について、今後の人口動向を踏まえ、重複する機能や施設間の距離等から施設の過不足を判断し、再配置を行う計画を策定します。

逢妻浄苑待合室改修事業 284万円 (市民課)

逢妻浄苑の待合室について、和室を洋室に改修することで利用しやすい施設への改善を図ります。

議場システム整備事業 4,676万円 (議事課)

本会議審査の状況の生中継等に対応するシステムへの改修を行います。



平成26年度3月 (追加) 補正予算

国の補正予算 (第1号) に盛り込まれた「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金 (地域消費喚起・生活支援型、地方創生先行型)」を活用して、以下の事業を実施していきます。(※この予算は、平成27年度に繰り越して執行していきます。)

《地域消費喚起・生活支援型》

プレミアム付商品券発行事業費補助事業 5,100万円 (経済課)

地域における消費喚起を推進するため、知立市商工会が実施するプレミアム付商品券の発行事業費を補助します。

《地方創生先行型》

知立市総合戦略策定事業 29万円 (企画政策課)

まち・ひと・しごと創生法に規定される「まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定のための調査を行います。

創業支援事業費補助事業 110万円 (経済課)

知立市商工会・地域金融機関との連携のもと、週末個別相談会・経営力向上セミナー等の創業支援を実施します。

地元 PR 事業 (ホームページリニューアル事業) 2,700万円 (協働推進課)

知立市の魅力を PR するために、市ホームページをリニューアルし、より多くの人が情報に触れることのできる環境を作ります。